

令和2年7月6日（月）授業観察を行いました。

今日は、2年前に発生した「平成30年7月豪雨災害」を教訓として、命の尊さを学び、自然災害から自分の命は自分で守る意識をより一層高めるとともに、災害の記憶を風化させることなく次代へ継承していくために、正午に黙とうをし、各学級で防災について学習していました。

黙とうを行う5年1組



黙とうを行う5年2組



土砂災害について学習していた3年生



広島県の防災教材を活用して学習する4年生



1年生は、避難場所をしっているか確認していました



ロッカーの整頓の仕方を指導していた2年生

